

地方銀行における 「地域密着型金融」に関する取り組み状況

1. 創業・新事業開拓支援…………… 2頁
2. ビジネス支援…………… 3頁
3. 事業承継支援…………… 6頁
4. 経営改善支援…………… 7頁

- 地域経済を取り巻く環境は、少子高齢化・人口減少といった構造変化に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大長期化、およびウクライナ情勢や原油・原材料価格の高騰等の影響により、大変厳しい状況が続いています。こうした状況下において、お客さまの課題は一層多様化・複雑化しています。
- 地方銀行は、お客さまに寄り添い、伴走しながら、地域における様々な課題の解決に貢献するとともに、お客さまの持続的な成長に向けた支援を行っています。
- 具体的には、資本性資金の提供や創業・再生ファンドへの出資を含め、金融仲介機能の発揮に努めています。また、各種マッチングやM&A等のコンサルティング機能の提供により、お客さまのビジネスや経営改善等を支援しています。

— 地方銀行各行の取り組み事例に関するニュースリリースは、当協会Webサイト「地方銀行ニュースリリース一覧」で検索することができます。

(https://www.chiginkyo.or.jp/regional_banks/news/)

— その他、当協会は、地方銀行の分野別の取り組み事例を取りまとめ、公表しています。以下の当協会Webサイトをご参照ください。

✓ 脱炭素化等に向けたお客さまの対応支援：地方銀行における環境・気候変動問題への取り組み

(https://www.chiginkyo.or.jp/regional_banks/initiative/environment/)

✓ 観光振興等の地方創生の取り組み：地方創生事例集 (https://www.chiginkyo.or.jp/regional_banks/initiative/creation/)

✓ 地域商社を活用したお客さまの販路開拓支援：地域商社の取り組み

(https://www.chiginkyo.or.jp/regional_banks/initiative/regional_trading_company/)

✓ 古民家再生の取り組み：古民家等歴史的資源の活用支援

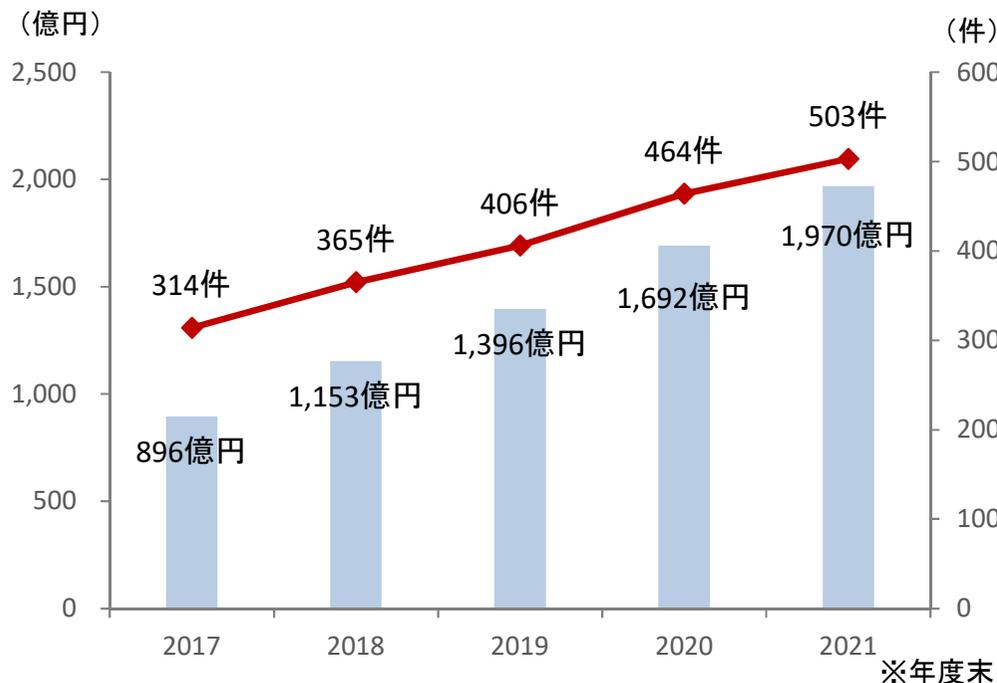
(https://www.chiginkyo.or.jp/regional_banks/initiative/historical_resources/)

1

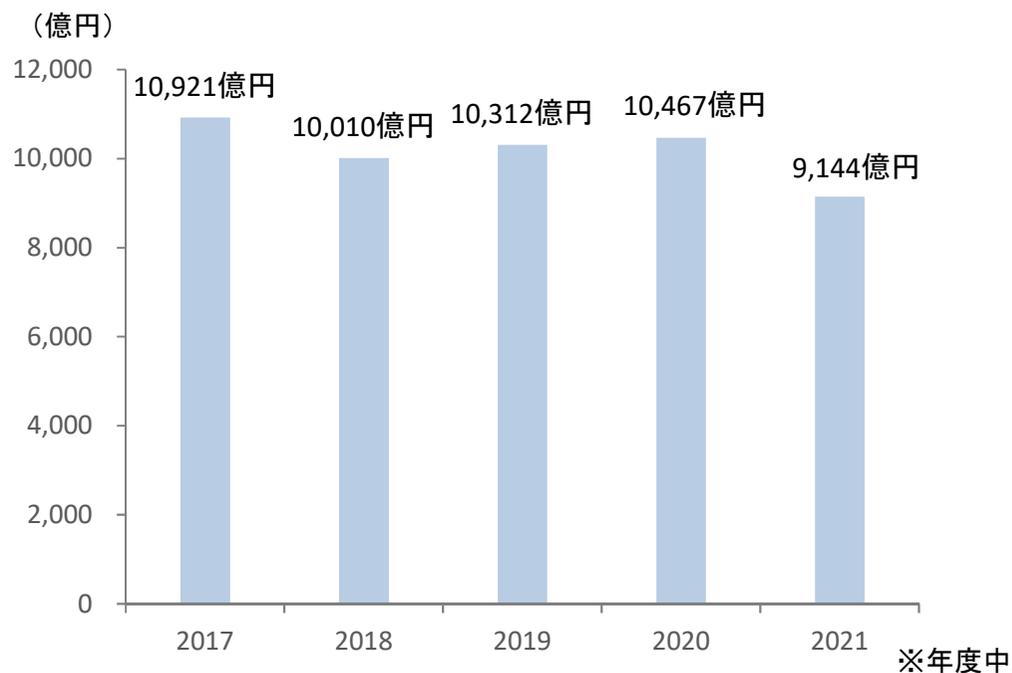
創業・新事業開拓支援

- 地方銀行は、創業・新事業開拓を目指す取引先に対し、事業計画の作成や創業手続きに関する助言等の支援を行っています。また、事業立ち上げ時の資金需要にも対応しています。
- 2021年度の企業育成ファンドへの出資件数は前年度比8.4%(39件)増の503件、出資残高は前年度比16.4%(277億円)増の1,970億円となりました。
- また、2021年度の創業・新事業支援に関する融資金額は9,144億円となりました。

企業育成ファンドへの出資実績



創業・新事業支援融資実績

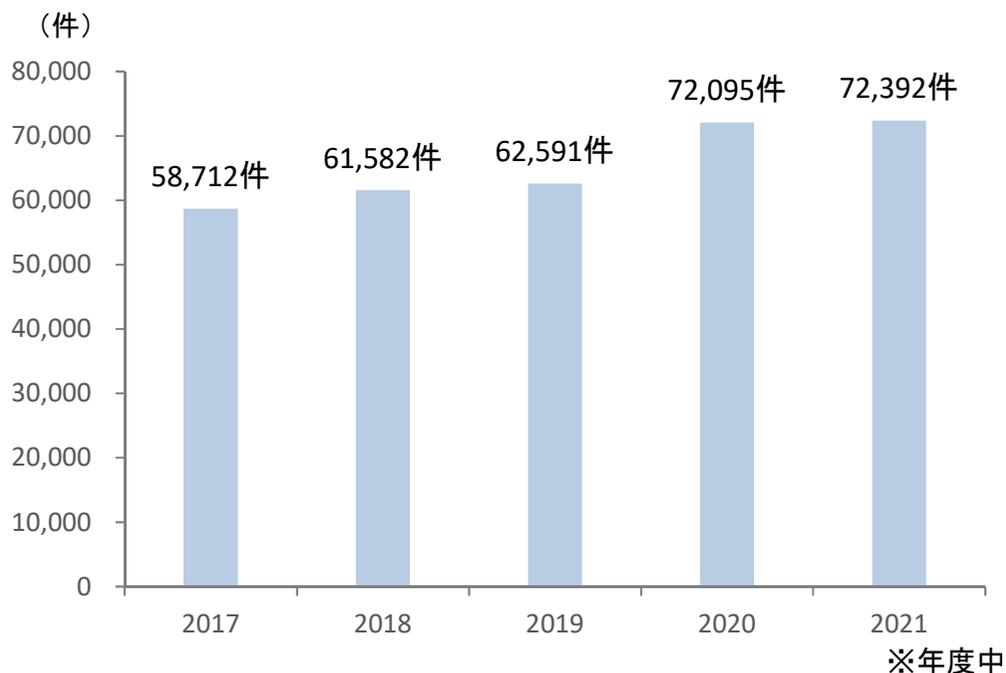


2

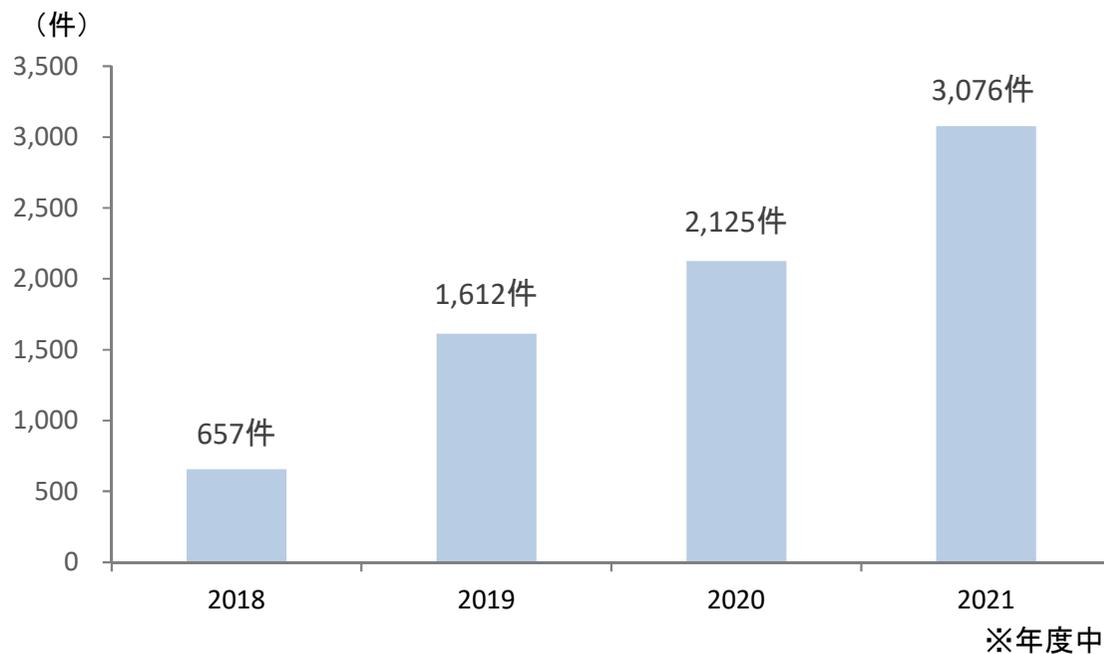
ビジネス支援

- 地方銀行は、取引先の成長・発展に向けて、ビジネスマッチングによる販路開拓や、人材マッチングによる人材確保など、企業のビジネスを支援しています。
- 2021年度のビジネスマッチングの成約件数は、前年度比0.4%(297件)増の72,392件となりました。
- 2021年度の人材マッチングの成約件数は、有料職業紹介業者としての取り組みのほか、人材紹介会社と連携したマッチングを含めて、前年度比44.8%(951件)増の3,076件となりました。

ビジネスマッチングの取り組み実績



人材マッチングの取り組み実績

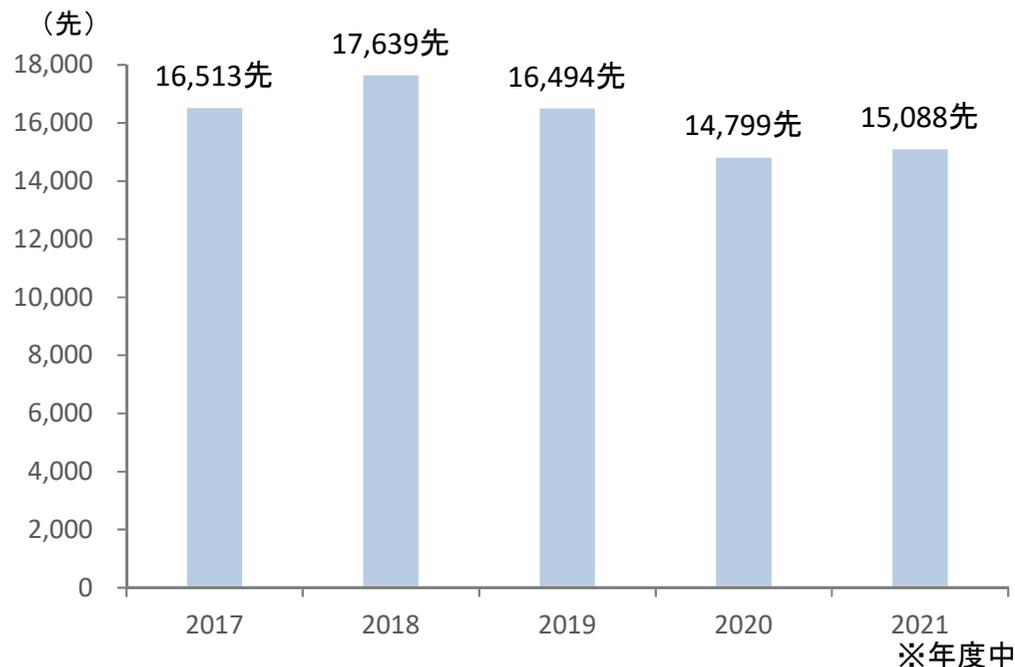


2

ビジネス支援

- 地方銀行は、地域の中小企業の海外進出ニーズに対応するため、取引先の海外展開等を支援しています。
- 2021年度の海外進出支援や海外ビジネス支援の取り組み先数は、コロナ禍で取引先の海外進出ニーズが減少するなかにあっても、前年度比2.0%(289先)増の15,088先となりました。
- なお、2022年4月1日時点で、地方銀行はアジアを中心に109の海外拠点を持っています。

海外進出支援および海外ビジネス支援の取り組み実績



地方銀行の海外拠点（支店、現地法人、事務所）

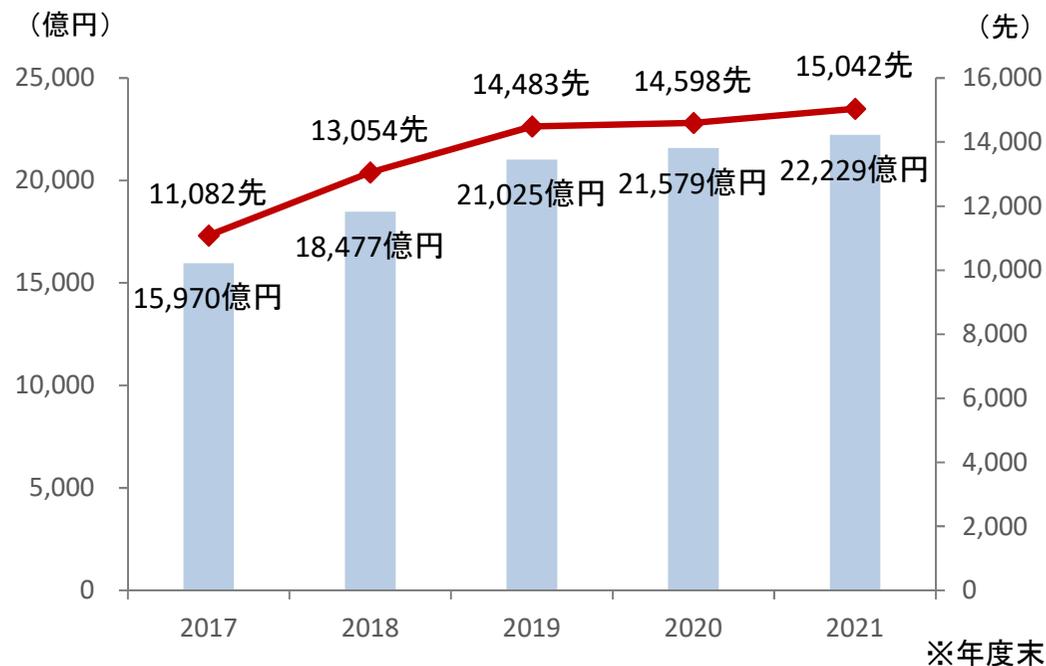
国・地域	拠点数	国・地域	拠点数
中国	47 (9)	ロシア	2 (0)
タイ	17 (0)	韓国	1 (1)
シンガポール	16 (4)	フィリピン	1 (0)
ベトナム	11 (3)	英国	1 (1)
米国	9 (3)	ベルギー	1 (1)
台湾	3 (0)		
合計		109 (22)	

※括弧内は、支店、現地法人の拠点数

※2022年4月1日現在

- 地方銀行は、取引先の財務面だけでなく、事業の内容、技術や人材等の知的資産、将来性等を分析・評価（事業性評価）して経営支援や融資を行っています。その一環として、動産・債権を担保とした融資（ABL）についても、積極的に取り組んでいます。
- 2021年度の動産・債権を担保とした融資（ABL）の取り組み先数は前年度比3.0%(444先)増の15,042先、融資残高は同3.0%(650億円)増の2兆2,229億円となりました。

ABLの取り組み実績



3

事業承継支援

- 地方銀行は、後継者問題を抱える取引先に対し、外部専門家と連携しつつ、様々な相談に応じています。具体的には、M&Aの相手先の紹介や、事業承継ファンドを通じた資金面の支援等を行っています。また、地方銀行間のネットワークを活用し、県境を越えた事業承継支援も行っています。
- 2021年度の事業承継の支援先数は、前年度比44.0%(11,954先)増の39,127先となりました。

事業承継支援の取り組み実績

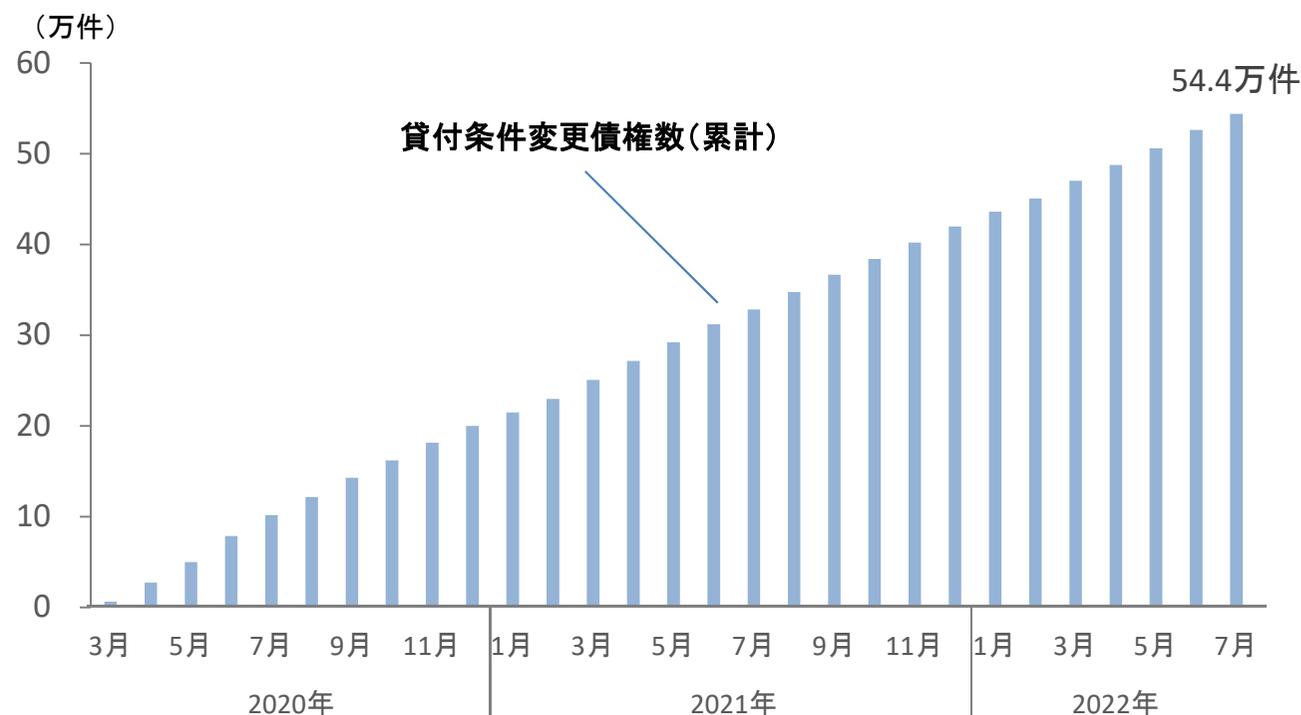


4

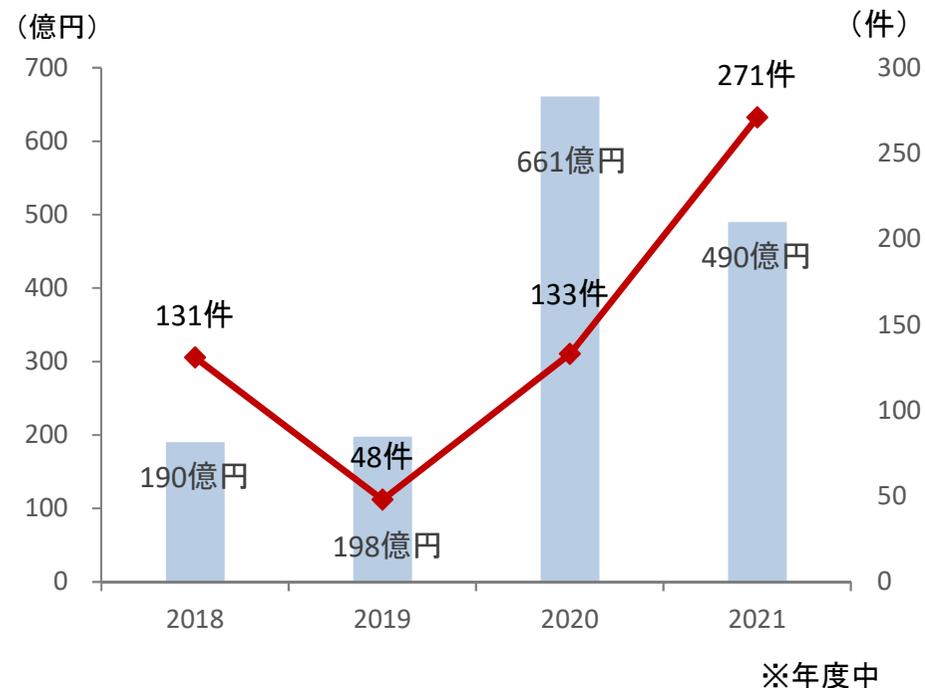
経営改善支援①（資金支援）

- 地方銀行は、コロナ禍により打撃を受けている法人取引先の当面の資金繰りを支援するため、既存融資の貸付条件の変更等に迅速に対応しています。2020年3月末から2022年7月末までの累計で、貸付条件の変更は54.4万件（実行率は99.3%）となっています。
- また、2021年度の資本性ローンの実行件数は、コロナ禍に苦しむ事業者の財務体質強化を中心に取り組んだ結果、前年度比103.8%(138件)増の271件と増加しました。また、実行金額は、490億円となりました。

貸付条件の変更（中小企業）



資本性ローンの取り組み実績

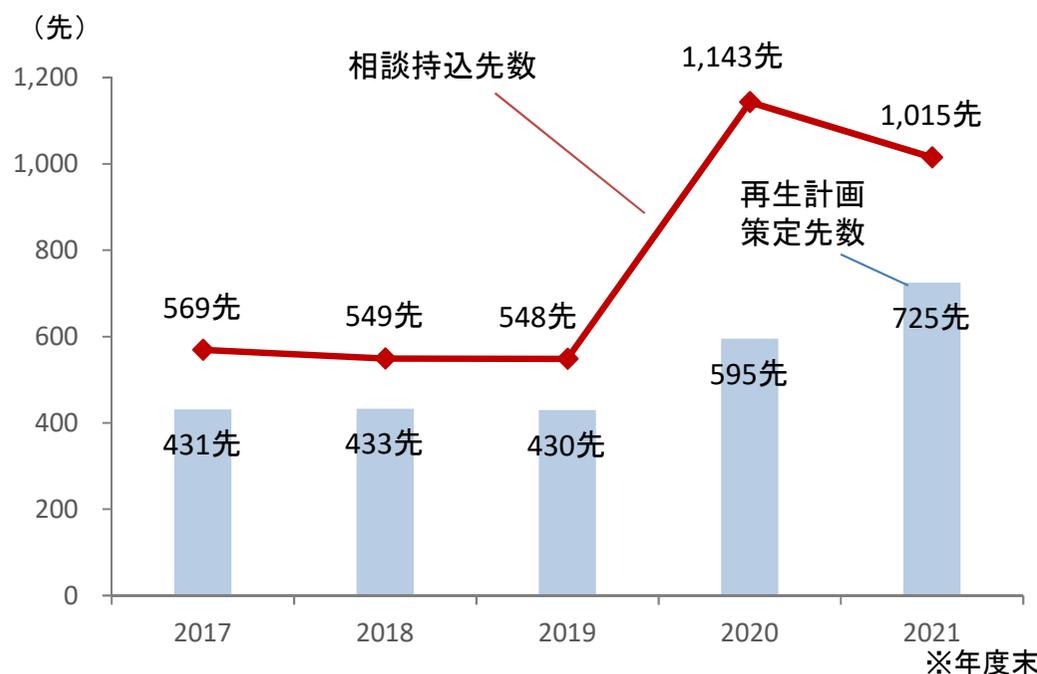


4

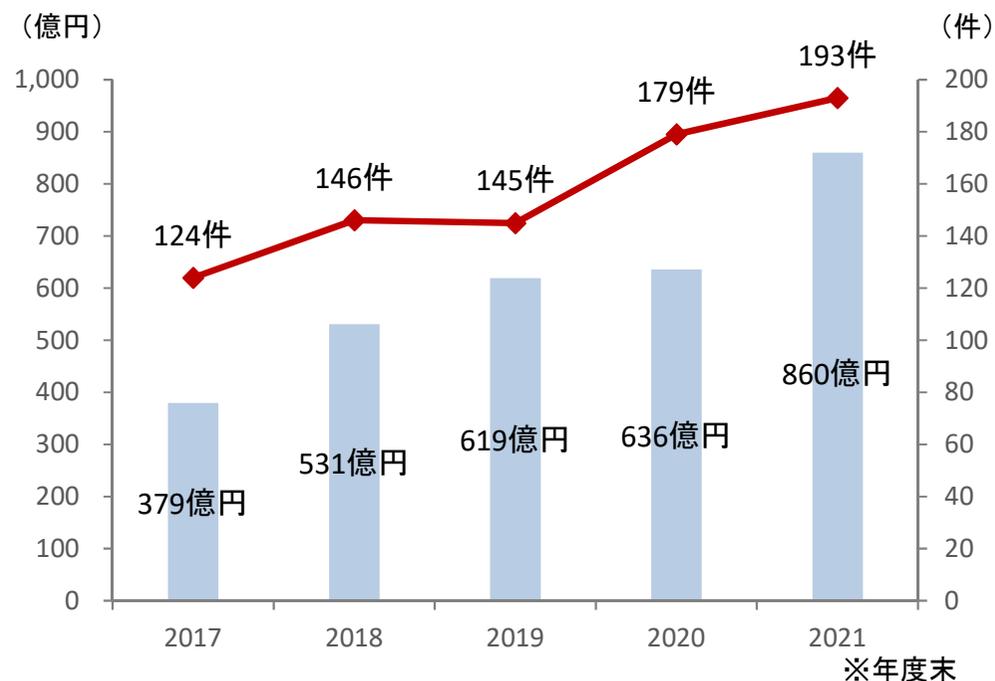
経営改善支援②（事業再生支援）

- 地方銀行は、中小企業再生支援協議会（注）等の外部機関との連携や、企業再生ファンドへの出資等を通じ、経営改善や事業再生が必要な取引先の支援を行っています。
- 2021年度の中小企業再生支援協議会（注）への相談持込先数は、同協議会における「新型コロナ特例リスクジュール支援」の実施等により、1,015先となりました。また、再生計画策定先数は前年度比21.8%（130先）増の725先となりました。
- 2021年度の企業再生ファンドへの出資件数は前年度比7.8%（14件）増の193件、出資残高は同35.2%（224億円）増の860億円となりました。

中小企業再生支援協議会（注）の活用実績



企業再生ファンドへの出資実績



（注）中小企業再生支援協議会は、2022年4月より中小企業活性化協議会に名称変更。

4

経営改善支援②（事業再生支援）

- 地方銀行が2021年度に経営改善支援に取り組んだ25,534先のうち、債務者区分がランクアップした先は1,926先（ランクアップ率7.5%）、再生計画を策定した先は10,470先（策定率41.0%）となりました。

経営改善支援取り組み先のうち債務者区分が
ランクアップした先、再生計画を策定した先

	期初債務者数	経営改善支援 取り組み先	うち期末に債務者区分が ランクアップした先		うち再生計画を 策定した先	
			先数	ランクアップ率	先数	策定率
2021年度	1,178,981先	25,534先	1,926先	7.5%	10,470先	41.0%
2020年度	1,192,871先	22,219先	1,098先	4.9%	11,025先	49.6%

- なお、地方銀行は、ポストコロナ・ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応するため、新分野展開や業態転換、事業再編等に意欲を有する地域企業の挑戦を後押しすることを目的に設けられた、国の「事業再構築補助金制度」を活用した支援を行っています。本制度を活用するには、事業計画を策定する必要があり、地方銀行がその策定に携わった件数は、累計6,756件（注）となっています。

（注）第1回公募（2021年3月～4月）から第5回公募（2022年1月～3月）の結果、採択された情報（中小企業庁「事業再構築補助金制度」サイトに掲載された情報）に基づき、当協会が集計。